

介護又一行言

●テーマ

「情け」



選者・
今月の一句

情報に情けなし 情熱に情けあり

——三好春樹

情報しやなくて情熱で介護しよう！

「情け」三好春樹選



点滴をせめての情けと 勘ちが医 (造語です)

——藤脇聡 (40代・医師)

情けかけ泣きつもどる 新卒さん —— おばあちゃん (80代・元ナース)
自尊心 すぎた情けに 損なわれ —— おばあちゃん (80代・元ナース)
見失なう 情けの陰の 自立心 —— おばあちゃん (80代・元ナース)
いただきます 皆が揃うまで 待ってます —— ほんきち (40代・介護職)
最近知る 人の為ならず 我の為 —— あいりレー・池ちゃん (50代・介護職)
情けない 思うはむしろ 当人ぞ —— 藤脇聡 (40代・医師)
閉塞感 「情け」と 「許し」 て 洗い出し —— 藤脇聡 (40代・医師)
情けない 何をして も 長続きせず —— ライラック (60代・介護職)
情けない 恥はかき捨て 失敗して —— ライラック (60代・介護職)



選者評

何もしないで見守るだけこそ、情けであることが多いよね

入居者と衝突して情けねえ——ライラック(60代・介護職)

「情けなか!」に情けをかけるは介護人——微女(60代・看護師)

深情けこれも悪女のアイテムか——微女(60代・看護師)

無礼講、情けないのは無礼者——微女(60代・看護師)

「フリー部門」



イライラ六優しさ四の

夜が明ける

——大西博之(40代・介護職)

改憲にひとこと言わせと昭六生まれ——おばあちゃん(80代・元ナース)

使い捨て青春時代が軍用品——おばあちゃん(80代・元ナース)

敬老か棄老でないか本音問う——おばあちゃん(80代・元ナース)

笑顔数日々の仕事の評価なり——ぼんきち(40代・介護職)

美味しいという母に請うた黒まめ煮——あいりレー・池ちゃん(50代・介護職)

見た目にもわかる「障害」まず重視——藤脇聡(40代・医師)

高齢者食後の薬でもう一膳——藤脇聡(40代・医師)

介護職自然な老いへの介添え人——藤脇聡(40代・医師)

行くライブがソールドアウトの優越感——大西博之(40代・介護職)

魂に優しく触れる香りと手——大西博之(40代・介護職)

進みゆく老化の現実にもボウ然と——ライラック(60代・介護職)

ジイとバアのフリートークに皆大笑い——ライラック(60代・介護職)

あらどうした年末年始ボケ始め——ライラック(60代・介護職)

やな夜は「夜回り猫」を待つてみる——微女(60代・看護師)

楽しいが身体に残る夜だった——微女(60代・看護師)

「平蔵」をもてなす「宙」に「あっぱれ」を——微女(60代・看護師)



選者評

時間をかけてつくられた
情けが歯止め。

応募要項

- 内容
- 条件
- 応募方法
- 選者
- 締切
- 送付先

①毎号のテーマ(次頁)に即した句 ②介護にまつわる自由な句(フリー)

音読で五・七・五になる句(一人一テーマ3句まで)

①一行詩、②氏名、③掲載時のお名前(本名以外での掲載を希望される方)、④住所、⑤電話番号、⑥E-mail、⑦年齢、⑧性別、⑨BBC番号、⑩職業をご記入のうえ、編集部までご応募ください。

郵送・FAXで応募の際は、次頁の投句用紙もご利用ください。

三好春樹(※選ばれた方の一行詩は大きめに掲載されます)

3月15日 ※初夏号(5月15日発行)に掲載いたします

ブリコラージュ編集部

[E-mail] brico@nanasha.co.jp [FAX] 03-5986-1776

[郵便] 〒171-0021 東京都豊島区西池袋5-26-15 久保田ビル2F ブリコ編集部 介護一行詩係 宛

・内容や表現が不適切な場合や五・七・五の範囲を明らかに逸脱したもの等は掲載不可とさせていただきます